

こども としょかんだより

秋
冬
号

しまだとしょかん・かなやとしょかん・かわねとしょかん

2023. 10. 1

【 としょかんからの おすすめの ほん 】

えほん



おちやのえほん

まる/さく かん/え
マイルスタッフ

小さいなほくでも「ひ」や「ほうちょう」
を使わずに、おいしいお茶をおうちの人に
いれてあげる方法があるんです。

おはなし



お話のたきぎをあつめる人 魔法の図書館の物語

ローレンティン姫/作 パウル・ヴァン・ローン/作
にしむら ゆみ やく さだけ みほ え とくましょてん
西村 由美/訳 佐竹 美保/絵 徳間書店

おじいちゃんから「だれもないお城の中に
お話の図書館がある」と聞いたステレは、
ひとりで行ってみたいことにしました。

おしらせ

だい にちようび しまだしかてい ひ かぞく たくしょ たの
第3日曜日は、島田市家庭の日 家族で読書を楽しみましょう

○ 2023年第77回 読書週間 10月27日(金)～11月9日(木)

ひょうご わたし すす
標語 「私のペースで しおりは進む」

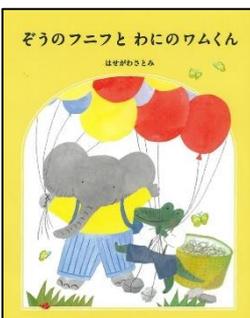
じっくりと本を読むのにいい季節になりましたね。ご家族やお友達と図書館でゆっくり
過ごしませんか？お気に入りの本に出会えるといいですね。

○ おはなし会へ来ませんか？

図書館では、定期的に職員やボランティアによるおはなし会を行っています。
とっても楽しいおはなしが聞けます。くわしい日程は各図書館へどうぞ。

あき ふゆ 秋・冬におすすめのおはなし

しょうがっこう
小学校1・2・3年生



ぞうのフニフとわにのワムくん

はせがわ さとみ / 作・絵 佼成出版社

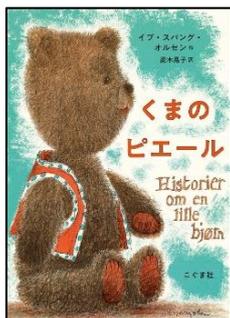
素直でおちゃめなぞうのフニフと、しっかり者のわにのワムくんは、大の仲良し。
「ねえ、風ってどこからやってくるのかな？」風のかくれ家をさがしに冒険に出かけます。
そんなふたりの楽しいお話が4つ入っています。さあ、ふたりの様子をのぞいてみよう！



ようかい村のようかいばあちゃん

最上 一平 / 作 種村 有希子 / 絵 新日本出版社

すみれちゃんには、わくわくするお正月がまっています。
山おくにすんでいるひいおばあちゃんの家に、ひとりでおとまりするのです。
すみれちゃんとおばあちゃん、ふたりっきりの特別なお正月のお話です。
大雪がふる寒い季節のあたたかい1さつです。



くまのピエール

イブ・スパンク・オルセン / 作 菱木 晃子 / 訳 こぐま社

売れのこりのくまのぬいぐるみは、スティーネに買われてピエールと名づけられます。
スティーネと暮らしはじめたピエールは、何でもやってみたくなって、
雪の玉みたいにころがったり、海で海藻だらけになったり。
ドジだけど、やっぱり憎めないピエールのゆかいなお話です。

これであなたも、博士！ しらべる本

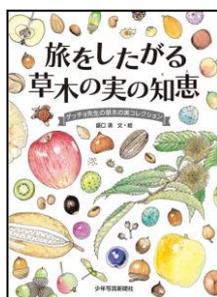
しょうがっこう
小学校1・2・3年生



すいぞくかんのおいしいさん

大塚 美加 / ぶん 齊藤 槇 / え 福音館書店

水族館では、たくさんの生きものがくらしています。
遠い海からはなれても、元気でいられるよう
おいしいさんが見守ってくれているのですね。



旅をしたがる草木の実の知恵 ゲッチョ先生の草木の実コレクション

盛口 満 / 文・絵 少年写真新聞社

1本の木から、いったい何個のどんぐりが落ちるのでしょうか。
草木の実は、鳥などの動物の力をかりて、種を運んでもらいます。
旅をする草木の実のコレクションを見てみましょう。





お直しで大解決! **ダーニングヒーローズ**

たかもり みゆき さく いわさき みなこ え ぶんけんしゅつぱん
高森 美由紀/作 岩崎 美奈子/絵 文研出版

「ダーニング」とは、穴が開いた服などの「お直し」のことです。
同じクラスの男子・竜一の家が、ダーニングのお店であることを知り、
興味を持った4年生の乙葉。でもそのお店に来るお客さんは、ちょっと変わっていて……。
ある時、山の精がやってきて、町が水害のピンチだとわかります。
え!? ダーニングで町を救えるの?



雪の日にライオンを見に行く

しず えいこ さく じゅん え こうだんしゃ
志津 栄子/作 くまおり 純/絵 講談社

中国残留邦人の祖父をもつ唯人、転校して居場所がないアズ。クラスになじめない
アズは、つい唯人に八つ当たりしてしまい、「自分のことが嫌いだ」と打ち明ける。
孤独をかかえる二人はある日、冬の動物園に行くことに……。



起業家フェリックスは12歳

アンドリュー・ノリス/著 千葉 茂樹/訳 あすなろ書房

フェリックスと仲間たちは、ちょっとした思いつきから、
それぞれの力をいかして、アイデアを成功させていった。
手にしたものと失ったもの、そしてその先にあるものは……。?
12歳の男の子のビジネス入門物語。

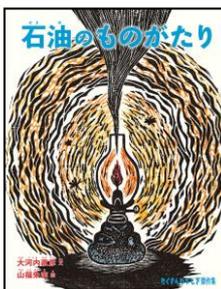
これであなたも、**博士!** しらべる本



奇妙で不思議な菌類の世界

リン・ボディ/文 ウェンジア・タン/絵 白水 貴/監訳 斉藤 隆央/訳 創元社

菌類といえば、きのこ? いえいえ、それだけではないのです。
お酒など発酵食品を作る酵母も菌、カビも菌なのです。
めくるめく菌類の世界へようこそ!

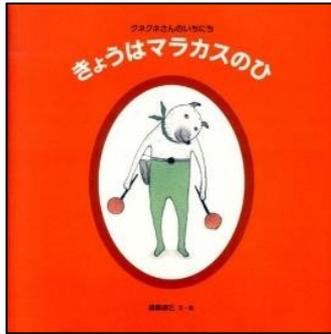


石油のものがたり

おおこうち なおひこ ぶん やまふく あけみ え ぶくいんかんしょてん
大河内 直彦/文 山福 朱実/絵 福音館書店

石油は、私たちの生活のいろいろなところで使われています。
自動車や飛行機が動くために、電気を作るために、服やくつなどを作るために。
ところで石油って、なにかからできているのでしょうか? 石油の謎に、せまります。

えほん こだわる きわめる絵本



きょうはマラカスのひ

ひかつ ともみ ぶん え ふくいかんしよてん
樋勝 朋巳 / 文・絵 福音館書店

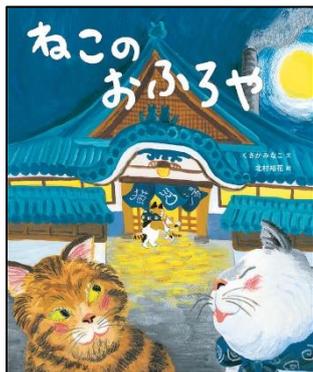
マラカスの好きなクネクネさんは、おともだちのパーマさんとフワフワさんをおどろかすために、^{むずか}難しいマラカスの技を一生懸命、^{わざ いっしょうけんめい れんしゅう}練習しています。クネクネさんは^{じょうず}上手にできたかな。♪チャ ウー チャチャ ウー♪



わりばしワリーもういいよ

シゲタ サヤカ / 作・絵 ^{さく え すずき しゅつばん}鈴木出版

ラーメン屋のわりばしワリーは、みんなに^{つか}使ってもらいたいのになかなか^{つか}使ってもらえません。^{たん き}短気なワリーはラーメン屋からとびだして、^{で い}出て行ってしまいました。



ねこのおふろや

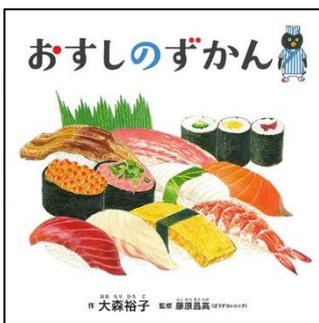
くさか みなこ / 文 ^{ぶん きたむら ゆうか え}北村 裕花 / 絵 ^{かん}アリス館

^{まんげつ よる}満月の夜にひらくねこのおふろやがあります。

しろいねこにおすすめの「まっしろゆ」。

もふもふふわふわになれる「もふもふゆ」もおすすめです。

ねこたちの^{たの}楽しみをきわめているおふろやさんです。



おすしのずかん

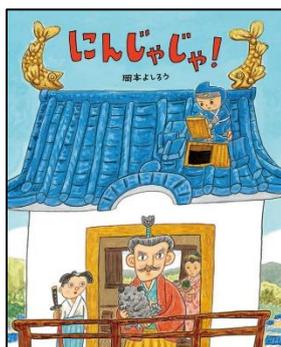
おおもり ひろ こ さく ふじわら まさたか かんしゅう はくせんしゃ
大森 裕子 / 作 藤原 昌高 / 監修 白泉社

たくさんのおいしいそうなおすしがズラリ。

^{あか}赤いおすし、^{しろ}白いおすし、^{ひか}光るおすし、いろいろあるけれど、

ペンギンのおすしやさんが、^{くわ}詳しく^{せつめい}説明してくれます。

はじめて見るおすしに^{あたら}新しい^{はっけん}発見があるかもしれません。



にんじゃじゃ!

おかもと さく ぶんけいどう
岡本 よしろう / 作 文溪堂

お城のおとのさまのちよんまげを盗んだにんじゃ。

^{けらい}家来たちに追いかけられ、^{つか}捕まりそうになりながら、^{どうぐ}いろいろな道具を^{つか}使って逃げていきます。

なぜ、にんじゃはおとのさまのちよんまげを盗みたかったのか。

^{りゆう}理由はな一るほど、なことでした。